会議の名称 令和5年4月定例教育委員会
日 時 令和5年4月5日(水)
午前9時から午前11時5分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	安藤京子
委員	川上雅也
委員	宗絵美子
事務局	
教育部長	浦川正
教育部次長	川本保則
教育総務課長	貝沼圭子
教育総務課指導室長	大井雅夫
生涯学習課長	粕谷庸介
生涯学習課担当課長(事業、 施設担当)兼文化の家館長	生田創
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	古橋剛
みどりの推進課長	山本一裕
みどりの推進課主幹 (平成こども塾担当)	青山均
教育総務課庶務教育係長	宇井正幸
教育総務課施設係長	岩崎大輔

欠席者

委員 細川 修

傍聴者

0人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

- (1) 長久手市教育委員会個人情報保護規則を廃止する規則について
- (2) 令和5年度県民の日学校ホリデーについて

2 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 決定承認及び報告事項【非公開】

- (1) 学区外就学許可の認定
- (2) 東小学校通学路の変更について
- (3) 就学援助認定者数報告

4 その他

議事録署名者

川上委員

議事録

教育長

令和5年4月定例教育委員会を始めます。

3月31日に退職者辞令交付式、4月3日に教職員辞令交付式を行いました。新たな教職員が着任し、新たな出会いがあり、所属は異なりますが新たな風を吹かせてほしいと思います。それぞれのスキルを向上させながら、前任者の踏襲をするのではなく、自分で考えて行動してほしいと思います。

本日の議事録署名者は、川上委員です。

それでは、議題に沿って議事を進めます。

長久手市教育委員会個人情報保護規則を廃止する規則について、教育総務課から説明をお願いします。

(資料1に沿って説明)

教育長 承認してよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認め、承認とします。続きまして、令和5年度県民の日学校ホリデーについて教育総務課から説明をお願いします。

(口頭で説明)

教育長 令和5年度の県民の日学校ホリデーを11月24日の金曜日としてよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認め、承認とします。続きまして、報告事項に移ります。後援・推薦名義専決処分の報告について教育総務課から説明をお願いします。

(資料2に沿って説明)

委員から特に意見なし
教育長 続いて教育委員会及び関係各課からの報告です。生涯学習課から説明をお願いします。

(資料3及び資料4に沿って説明)

委員 杵ヶ池体育館が令和5年度から指定管理となりますが、何年の契約ですか。

事務局 5年契約です。

委員 スポーツ協会は、昨年度と同じ活動ができると聞いていますが、令和6年度以降は、指定管理者が独自の取組を始めます。これまでの活動を継続できるのか心配している団体がありますが、どのような取組がされる予定ですか。

事務局 これまで実施してきたスポーツ教室を継承しながら、利用者からの意見などを参考に今後の活動について検討する予定です。

委員 指定管理者については、今後生涯学習課に相談すればよいですか。

事務局 はい、御相談ください。新しい事業を行う際は、市と協議して進めていきますので、大きく方向性が変わることはないかと思います。

委員 スポーツ教室の案内チラシにQRコードが掲載されており、申込みが便利になったと思います。また、講座が一覧表になっていて数の多さにびっくりしました。なるべく多くの人に参加できるように、同じ月の同一競技の教室は1つしか申込みできないようにするなど、取組が進んだと感じました。

事務局 使いやすさも民間のノウハウが活かされているところだと思います。

委員 スポーツ協会卓球部では、卓球の有名選手が地域貢献として無償で杵ヶ池体育館で開催される大会に来てもらえることになりました。

委員 郷土史研究会が主催した「書簡に見る小牧・長久手の戦い」の事業に多くの人々が来場していました。郷土史研究会が長く活動をしてきて、口コミにより人が集まりました。顔を合わせて話すことが大事だと改めて感じました。

毎年桜が咲く時期が早くなりつつありますが、古戦場桜まつりの開催は、第二日曜日と決まっているのですか。

事務局 4月9日が長久手合戦の日になりますので、その日に近い日曜日に設定しています。

委員 桜より合戦がメインということであれば、合戦のまつりということがわかるような事業名にした方がよいかと思います。

事務局 過去に事業名から桜という文字を削除することを検討したことがありますが、現在の事業名に決定しました。

教育長 続きますして、みどりの推進課から説明をお願いします。

(資料5及び資料6に沿って説明)

委員 どうしたら安心して子育てしやすい環境がつかれるのか、プレーパークがどういった役割を担うのかというところまで踏み込んで検討すると、とても有意義なものになると思います。

委員 今年度のプログラム参加者の募集は始まっていますか。

事務局 4月に実施するプログラムの募集は終了しました。現在は、5月に実施するプログラムの参加者を募集しています。

委員 年間会員が対象となるプログラムはありますか。

事務局 こどもファームは、10人余りが昨年度から継続して参加したいとの意向があり、それ以外の新規の参加者については現在募集しているところです。書道さし絵講習会は、すでに申込みが定員に達し、募集は終了しました。そのほかの年間会員のプログラムは、今後募集します。

委員 応募方法は、どのようなのですか。

事務局 往復ハガキでの応募となります。

委員 利便性を考えてチラシなどにQRコードを掲載すると、もっと活動が広がっていくと思います。また、昨年度のプログラム参加者が今年度も継続して参加すると、新しい人への広がりがなくなってしまう。新規の人を優先するなど、多くの人に参加できるような仕組みにしていきたいです。応募方法について再検討をお願いします。

事務局 今後検討していきたいと思います。

教育長 平成こども塾の「平成」という名称をなくしたり、変更する予定はありますか。また、協議したことはありますか。

事務局 変更する予定はなく、具体的な協議はしていません。歴史もあり、名称変更は条例改正も必要となります。今後、平成こども塾運営委員会などで協議したいと思います。

教育長 続きますして、中央図書館から説明をお願いします。

(資料7に沿って説明)

委員 雑誌スポンサーが3月末で1社終了したということですが、理由は聞いていますか。

事務局 特に聞いていません。

委員 4月の企画展示で、コーヒーの本が紹介されるのを楽しみにしています。また、字のない絵本がテレビなどで取り上げられ、聞くだけではなく参加型になっているのが特徴です。保育園などでどのくらい利用されているのか把握していますか。

- 事務局 全ての保育園については把握していませんが、利用されている絵本は、文字のあるものがほとんどです。各保育園では、毎日絵本の読み聞かせを行っており、図書館では、なるべく文字が少ない絵本を選んでいきます。
- 委員 想像力を豊かにするには字のない絵本が有効だと思いますので、活用いただけると良いと思います。
- 委員 貸出冊数を5冊から10冊に変更することを検討しているとのこと、喜ぶ人は多いと思います。また、4月22日の子ども読書の日には「いちにちおはなし会」が開催されますが、図書館だけでなく、そのほかの公共施設などでこの日を啓発できると良いと思います。
- 委員 おはなし会がやっと心置きなくできるようになり、とてもワクワクしています。英語の絵本の読み聞かせが人気であり、英語教育に興味があるのだと感じました。字のない絵本をどのように読み聞かせるのか、想像するととても楽しみです。小学校や保育園にも取り組んでいただけると良いと思います。保護者向けに字のない絵本の読み聞かせ方法を教える講座を開催してもおもしろいと思います。
- 事務局 ブックスタートのおすすめの絵本として字のない絵本を紹介しています。
- 教育長 貸出中の本を予約する人は多いですか。
- 事務局 多いです。
- 教育長 2階ギャラリーに除籍本を自由に持ち帰れるようにしていますが、利用状況はどうですか。
- 事務局 年1回の蔵書点検で除籍本が4,000冊ほどあり、多くは持ち帰られました。それでも残った本は、障がい福祉事業所に譲り渡していましたが、その事業所が本の回収をやめたので、今後の対応を検討しているところです。
- 教育長 続きまして、給食センターから説明をお願いします。

(資料8に沿って説明)

- 委員 アレルギー対応について、長久手市はいろいろと工夫していて良いと思います。4月の献立で少し残念なのは、ハンバーガーのパンには乳が含まれ、代替のものがないため、アレルギーの子は家から主食を持参してくると思います。乳が入っていないパンが提供できないか検討いただきたいです。
- 事務局 食材選定の際に、検討したいと思います。
- 委員 黙食はどのように緩和されていますか。
- 事務局 教育活動ガイドラインが改訂され、黙食は必要なくなりましたが、大声の会話を控えたり、机を向かい合わせにする場合は1メートルの距離をとることが求められていますので、現実的には難しいと感じ

じています。

委員 残飯の量は、毎日確認していますか。

事務局 学級ごとに毎日確認しています。

教育長 主食にごはんの日が多いですが、何か理由はありますか。

事務局 数年前に、地産地消として、またアレルギーがないということで、ごはんの日を多くしたようです。

委員 地産地消としてごはんを多くしようとする全国的な取組だと思いません。

教育長 続きまして、教育総務課から説明をお願いします。

(資料9に沿って説明)

委員 進捗状況管理表の3項目目、食物アレルギーの事故防止についてですが、小中学校の新生でどのくらいアレルギー対応の子がいますか。医学も進歩しており、対応食が必要な子が減っているのであれば、メニューを工夫すれば対応できると思います。ここ数年で増えているのか減っているのか、傾向はどのようですか。また、弁当持参の子は何人いますか。

事務局 調べて次回の定例教育委員会で報告します。

委員 部活動の地域移行について、国はまだ地域での取組が熟していない、最終的なイメージができないということから、達成目標の時期を設定しない方針になりました。この変更を考慮した上で、今後本市でどのように取り組んでいくのか再検討が必要だと思えます。また、ICTの次の取組として仮想空間の活用になるのだと思えます。民間企業でも在宅ワークが進んできており、不登校対策にも仮想空間による取組が広がっていくのではないかと思います。

事務局 部活動の地域移行については、地域で取り組めることがあると思えます。教員の負担が大きいという課題が、地域移行によって解決できるのであれば、取組を進めていきたいと思えます。ICTについては、様々な活用ができると良いと思えます。

教育長 部活動の地域移行については、目標を決めて取り組まないと前に進みませんので、国の方針に振り回されず、市として取り組んでいきたいと思えます。

委員 部活動は一斉に地域移行するのではなく、できる部活動から順次移行しても良いのかと思えます。

委員 地域学校協働本部の新しい地域コーディネーターはどのように募集したのですか。

事務局 会計年度任用職員として一般公募し、2人を採用しました。

委員 何人の応募がありましたか。

事務局 4人です。

教育長 他に御意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 それでは、公開部分の教育委員会を終わります。